

□ 要請番号 (JL32721A04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ペルー	G102 環境教育	20～45 歳のみ	グループ 型	交替 2代目	2年	・ 2022/1 ・ 2022/2 ・ 2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

国際協力庁

2) 配属機関名（日本語）

ピウラ市役所

3) 任地（ピウラ州ピウラ市） JICA事務所の所在地（リマ市サンイシドロ区）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+車で 約 3.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ピウラはペルー北部沿岸地域に位置するピウラ州の州都であり、人口約50万人。地域では、米、バナナ、マンゴ、ライム等、農産物生産及び、水産業が盛んなエリアである。同市役所には、社会開発部、地域経済開発部、環境管理部等が置かれ、質の高い公共サービスの提供に努めている。青年海外協力隊(JV)が配置される環境管理部には、9名の職員が勤務。勤務時間は月曜-金曜日の8:00-15:15が基本。2018年度の同部の予算は約760万米ドル。前任(2019年度1次隊の環境教育隊員)は2020年3月まで、学校における環境教育や大学生と連携してのコンポスト作りなどを進めてきた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

環境省が2011年に策定した「国家環境計画」では、一般・産業廃棄物を2021年までに100%適切に処理するという目標を掲げ、現在その評価と2022年度以降の計画を策定中である。31地方都市にて「固形廃棄物処理システム開発プログラム」を策定しており、JICAは内23の地方自治体で有償資金協力による固形廃棄物処理事業を進めており、配属先はその対象自治体の一つ。家庭ゴミの分別回収は2011年から開始され、同役所はこの分別回収対象世帯数を増やし、リサイクル化、有機ゴミのコンポスト化も進めたい意向。今後更に環境教育を実施する対象校を増やしたいとして後任隊員が要請された。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

環境部職員と共に以下の活動を行う。

- 1.家庭訪問や住民集会による住民啓発(パンフレット配布や口頭説明による分別回収への協力依頼)
- 2.小学校、中学校における環境教育の推進(3R、コンポスト、地域の環境問題等)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机、分別用ゴミ袋、分別用ゴミ箱、各種啓発パンフレット及びグッズ

4) 配属先同僚及び活動対象者

環境管理部長(環境、安全産業技術修士 部長職2年 男性 50代)、他職員、スタッフ 9名

活動対象:地域住民、小学生、中高生、教員等

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：職場同僚とのバランス

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・コンポスト、一般家庭ゴミ等の啓発活動経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（砂漠気候） 気温：（17～33℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

2021年4月現在、小中高校での対面授業は再開されておらず、オンライン授業が行われてる。